

晴れの国おかやま国体
 あなたがキラリ☆ 2005 第60回国民体育大会
ソフトボール成年男子
がんばれ！
岡山県代表チーム




10月23日から神原スポーツ公園で開催される「晴れの国おかやま国体ソフトボール成年男子」に出場する岡山県代表チーム。

岡山国体にむけて10年前から編成されたチームで、メンバーの入れ替えなどを行いつつながら現在に至っています。今のチームは、今年、日本リーグ2位の実績をもつ平林金属ソフトボールクラブ(岡山市御津町)のメンバーを中心に編成されており、合計15人(う

ち9人が平林金属所属)の代表チームの監督は、松原町出身の藤井輝彦さん。選手15人の中にも高梁市出身の選手が2人選ばれています。チームの特徴は、投手を中心に守りを固めてリズムをつくり、攻撃につなげていくスタイル。民泊は、藤井監督の地元、松原町で行います。

国体を間近に控えた9月28日、高梁運動公園での練習におじゃまして、高梁市出身の3人にお話を伺いました。



藤井輝彦さん(40) 監督

住 所…松原町松岡
 勤務先…高梁東中学校保健体育教諭
 野球部(部長)
 家族構成…母、妻、子3人
 国体出場…選手：福島(準優勝)、広島
 監督：今回が初めて

監督に就任して4年目。選手として国体に出場したことはありませんが、監督としては初めてです。試合でプレーするのは選手自身なので、選手のリズムやタイミングを大事にしています。選手の意見を聞き、少しでもプレーしやすい状況をつくるのが監督として大切だと思っています。

成年男子のソフトボールは、どのチームも優勝をねらえる強豪チームばかり。1点を争う僅差の試合が予想されます。ボールや走る速さなど、テレビで観るとは全然違うと思います。実際にその場で、スピード感や音などを実感してほしいですね。

民泊でお世話になる松原町は私の地元なので、盛り上がりや地元の方々の頑張りが、じかに伝わってきます。市内にも歓迎看板のぼり旗が日に日に増えてきて、皆さんの応援に応

えるためにも頑張らなければと身が引き締まる思いと、感謝の気持ちでいっぱい입니다。皆さん応援よろしくお願います。

宮田淳さん(31)

ソフトボールの魅力は、チーム全員で勝利に向かって頑張ることです。勝つたらみんな喜びを分かち合い、祝杯を上げることも楽しみの一つですね。

以前国体に4回出場しましたが、国体というのは独特の雰囲気や盛り上がりがあります。見知らぬ土地で競技を行うわけですから選手にとって、地元の皆さんの応援が一番の力になります。

決勝戦という舞台は格別で、鳥肌が立つぐらいしびれます。この大会では、チャンスがあればDP(指名選手)として出場しますので、応援よろしくお願います。



住 所…落合町近似
 出身校…高梁高校→立命館大学
 勤務先…(株)ミヤタ(新町)ボールクラブ
 所属チーム…岡山ソフトボールクラブ
 家族構成…両親、妻、11月にお子さん
 が誕生予定
 国体出場…少年男子：福岡(準優勝)、石川(準優勝)、広島
 成年男子：福島



住 所…岡山市御津町(原北町出身)
 出身校…高梁高校→神戸学院大学
 勤務先…平林金属(岡山市御津町)
 所属チーム…平林金属ソフトボールクラブ
 国体出場…今回が初めて

鈴井隆さん(23)

キャッチャーというポジションは、ピッチャーとの呼吸が一番難しいですが、どんな状況になっても冷静にプレーできるように心がけています。

ソフトボールを始めた高校の時から岡山国体のソフトボール成年男子の競技会場が高梁ということを知っていたので、地元で開催されるなら絶対選手として出場したい”と思っていました。国体出場は初めてで緊張しますが、今回の国体にかける思いは誰にも負けません。これまで思い続けてきた国体という舞台で一生懸命頑張ります。

自分の夢や目標に向かって頑張っている子どもたちには“やればできる”という前向きな気持ちを大切にしてほしいですね。



「伊賀祭」の季節です!

吉備国際大学 社会学部 2年 鈴木 茜さん



11月11日(金)から13日(日)の3日間、吉備国際大学・順正短期大学・順正高等看護専門学校の3校合同で行う学園祭「伊賀祭」を開催します。伊賀祭3大イベント「プロコンサート」「ダンスパーティ」「映画上映」を中心に今年も見どころいっぱいです。今年の映画は、「Mr. インクレディブル」で、とても楽しいアニメです。また学内3カ所にはたくさんの模擬店が設置されますので、いろいろな味に挑戦してみてください。

また、伊賀祭では環境にも配慮し、環境負担の少ない素材を使ったプラスチックトレーなどを使用します。このトレーはリサイクルされ、最終的には二酸化炭素と水に分解され、環境に優しいものです。

私たちは、伊賀祭に向けて何カ月も前から皆さんに楽しんでいただけるよう精一杯頑張って準備を進めています。市民の皆さんにとって楽しい時間をお約束します!実行委員一同お待ちしておりますので、ぜひご来場ください。

●市民と学生の交流フェスタ

学園文化都市づくり協議会では、この学園祭に合わせて「市民と学生の交流フェスタ」を開催します。学園祭のイベ

ントを通じて学生と交流しませんか。多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

と き 11月13日(日) 10時~16時

ところ 吉備国際大学
(メインステージ、同大学2号館食堂)

内 容 藍染め、スライム作り、輪投げ、スーパーボールすくい、積み上げ競争

その他 昼食を用意します

■参加申し込み
10月31日(月)までに同協議会事務局(市役所企画課内)
☎0209へ



■問い合わせ 高梁学園広報室 フリーダイヤル0120-25-9944 / e-mailアドレス:koho@kiui.ac.jp

わたしの健康づくり

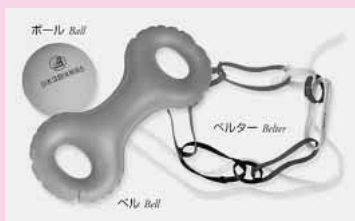


3B体操で健康づくり

「元気アップ体操教室」
参加者の皆さん

教室では、参加者個人の体力や筋力にあわせて体操が行われます。体を動かしている時は、一つ一つの動きのポイントについて指導を受け、真剣そのもの。新井晴美さん(67)は、「きめの細かい指導をしていただいて、毎回楽しく参加しています。3Bセットを購入して、家でもやっています」と気持ちよさそうに汗をぬぐいます。参加者の皆さんは「ストレッチは、最高に気持ちいいですね。本当に実りある1時間よねえ」とお互い楽しそうに話します。元気アップ体操のお問い合わせは、川上地域局住民福祉課(☎02200)までお気軽にどうぞ。

川上地域で行っている「元気アップ体操」に取り組み皆さん。「ゆつくりとストレッチ体操から始めましょう」と運動指導員の合図で、参加者は、鏡に映った自分の姿勢を確認しながら体操します。ゆつたりと流れるような音楽や軽快な曲にあわせての「3B体操」。3B体操とは、「ボール」「ベル」「ベルダー」の運動用具を使って、ストレッチや全身持久力、筋力運動などすべての動きを音楽に合わせて行う「元気体操」です。



ベルを使っでのストレッチ体操

編集後記

早いもので、新高梁市が誕生して1年。市域が広くなり、広報たかはしの取材範囲も広がりました。市民の皆さんのまちづくり活動や地域のイベントなどを取り上げていますが、細かいところまでお伝えできず申し訳なく思っています。

市では今、新しい高梁市のまちづくりが進められています。総合計画など新市の方向性を定める計画の策定も進行中です。これらの内容については今後、随時お知らせしていきます。さて、いよいよ国体です。この国体に多くの皆

さんが、さまざまな立場でかかわってこられました。選手の健闘と安全を願う手づくりのミニわらじを作って贈るおばあちゃん、「お味はどうでしょう?」と選手の食事を一生懸命考えていた民泊協力会の皆さん、「きれいなまちにして選手を迎えたい」と清掃活動に参加していたボランティアの学生など…。皆さんそれぞれの思いで国体を迎えられることでしょう。

大会期間中は、市民の皆さんの活躍ぶりを取材しながら、自分なりに国体を楽しみたいと思っています。(NK)